

## 第9回 がん臨床試験セミナー

～考え方から実践まで～

(JSCTR-ESN.20-05)

がん領域における、専門性の高い実践的な内容をタイムリーに提供することを目的に、2012年から年1回のペースで実施しています。がん領域臨床試験に関わるにあたって必要な**考え方から実践に至るまで**、広く学習することが目標です。医療機関、アカデミア、製薬企業と所属の如何を問わず、がん臨床試験に関わる方、がん領域試験に興味をお持ちの方は、初学者から経験者まで、どなたでも参加いただけます。第9回目は、初めてのWebinarでの開催を計画しました。チャット機能を利用して質問を受け付けます。インタラクティブな学習の場となることを期待しています。熱い週末を過ごしましょう。

日 程 : 2020年10月31日(土) 10:00-17:20

対 象 者 : がん臨床試験に関わるCRC, CRA, DM, 医薬品開発担当者

参 加 費 : 会員 6,000円, 非会員 8,000円,  
 ※ JSCTR 賛助会員は一口につき一名を会員価格とさせていただきます。

参加申込 : 日本臨床試験学会ホームページにて申込み  
<http://www.j-sctr.org/seminar/index.html>

プログラム(予定)		(敬称略)
10:00~10:10	オリエンテーション	JSCTR 企画研修委員会
10:10~11:10	がん臨床試験の統計学 -なぜ統計の知識が必要か-	中央大学理工学部 大橋靖雄
11:20~12:20	がん臨床試験における後治療の影響	東京大学大学院医学系研究科 大庭幸治
12:40~13:40	がん領域試験-有効性の評価- (RECIST と iRECIST)	国立がん研究センター中央病院 中村健一
13:50~14:50	肺がんの最新治療-安全性の評価- (CTCAE)	昭和大学横浜市北部病院 石田博雄
15:00~16:00	がん領域の放射線治療	国立がん研究センター東病院 北條秀博
16:10~17:10	がんゲノム医療の実装 -これまでの経験と今後の課題-	国立がん研究センター中央病院 須藤一起
17:10~17:20	総括	JSCTR 企画研修委員会

JSCTR 企画研修委員  
 毛利光子, 佐々木哲哉, 深川良美, 野中美和, 小出恵子

お問い合わせ	一般社団法人日本臨床試験学会 事務局
	TEL : 03-5206-4005
	e-mail : <a href="mailto:staff@j-sctr.org">staff@j-sctr.org</a>
	Website : <a href="http://www.j-sctr.org/">http://www.j-sctr.org/</a>

## 第9回 がん臨床試験セミナー 講義内容についての解説

---

がん臨床試験の統計学-なぜ統計の知識が必要か- 中央大学工学部

大橋靖雄

統計を専門としない者が『がん領域臨床試験』に係わる際に、抑えておくべき事項を学習します。

---

がん臨床試験における後治療の影響

東京大学大学院医学系研究科

大庭幸治

がん臨床試験において、後治療が評価に与える影響について学習します。

---

がん領域試験-有効性の評価 (RECIST と iRECIST)

国立がん研究センター中央病院 中村健一

がん領域の臨床試験で行われる有効性評価の講義です。腫瘍縮小効果の判定基準 (RECIST) の基本に加え、がん免疫療法の有効性評価 (iRECIST) や、昨今用いられる PFS2 (2 次治療までの無増悪生存期間) 評価などについて解説していきます。

---

肺がんの最新治療-安全性の評価- (CTCAE)

昭和大学横浜市北部病院

石田博雄

肺がん治療における標準治療を紹介します。また、がん臨床試験で用いられる安全性の評価 (CTCAE) についても解説します。

---

がん領域の放射線治療

国立がん研究センター東病院

北條秀博

がん領域での放射線治療の基礎知識について解説します。放射線を用いた臨床試験を実施するうえでのポイントや注意点についても皆さんと考えていきます。

---

がんゲノム医療の実装

-これまでの経験と今後の課題-

国立がん研究センター中央病院 須藤一起

がんゲノム医療の実装が始まっています。今後、医療機関のコメディカルや CRC に求められる知識について学習します。

---